

ラジアルリグセッティングガイド

2013. 11. 21

	アップウインド			ダウンウインド			リーチング		
	軽風	順風	強風	軽風	順風	強風	軽風	順風	強風
バング	BtoB -2cm ~ +2cm 風速の増加にあわせて調節	可能ならBtoBをキープ オーバーパワーになったら徐々に引いてくる *プロ合わせにしない	BtoB +5cm ↑ オーバーパワー以上になって、メインシートを緩めた時、ブームが跳ね上がらない 8m/sを超える風域から SPV に近づける	セールのトップバテン付近がブロー、波で フワフワ と反応するようにセットする ツイストしっぱなしは ×	セールのトップバテン付近がブロー、波で フワフワ と反応するようにセットする	セールのトップバテン付近がブロー、波で フワ と反応するようにセットする 緩め過ぎは × バウが突っ込むようならバングを引くことを考える	BtoBより4-6cm出す *緩め過ぎに注意 ヘルムを感じられるように	BtoBブロックより4-6cm出す *ウエザーヘルムを感じる強さ *2	ブロックtoブロックより4-6cm出す *ウエザーヘルムを感じて強さ調整 ブローで切りあがるようなら、緩める
カニンガム	完全に緩める→ セールのしわが軽く取れる程度	セールのシワがとれる分だけ引く→ オーバーパワーになりウエザーヘルムがキックになった時に引いてくる	可能な限り強く引く *ウエザーヘルムが軽くなり過ぎないように調節	完全に緩める セールをたくし上げる	完全に緩める	緩める	完全に緩める	完全に緩める	完全に緩める。しかし、タイトリーチでオーバーパワーの場合は必要とする
アウトホール	ブームから20cmの深さ OR ブームエンドのアイから15-13.5 CM	ブームから15cmの深さ OR ブームエンドのアイから13.5-11 CM	ブームから10-7.5 cmの深さ OR ブームエンドのアイから10-7.5 CM *MAX5cm	ブームから25cmの深さまで緩める OR ブームエンドのアイから17.5-15cm	ブームから25-15cmの深さまで緩める OR ブームエンドのアイから15-12.5cm	ブームから15-10cmの深さまで緩める OR ブームエンドのアイから12.5-10cm	ブームから25-20cmの深さまで緩める OR クローズホールドの深さから3~2 CM 緩め	ブームから20-15cmの深さまで緩める OR クローズホールドの深さから3~2 CM 緩め	ブームから18-12cmの深さまで緩める OR クローズホールドの深さから3~0 CM 緩め
メインシート	ブームがトラペラーアイの真上にある状態から3cm程度内側までをキープ ブロックから30-10cmでコントロール パワーが無い状態の引きっぱなし ×	ブロックの間隔が 20~0cmでコントロール 可能ならBtoBをキープ パワーが無い状態の引きっぱなし ×	20~0cmでコントロール 可能ならブロックtoブロックをキープ パワーが無い状態の引きっぱなし ×	ブームを出した角度が90-100度になるようにセットする	ブームを出した角度が90度より大きくならないようにセットする	ブームを出した角度が75-85度になるようにセットする	両方のテルテルを流すように合わせる~ 風上側のテルテルがフラッピングする程度に合わせる	両方のテルテルを流すように合わせる~ 風上側のテルテルがフラッピングする程度に合わせる	風上側がフラッピングする程度に合わせる
センターボード	完全に入れる	完全に入れる	完全に入れる * 1	30cm-40cmあげる	20-30cmあげる	15-20cmあげる	30cm~40cm あげる	20-30cmあげる	20-30cmあげる
ヒールバランス	少しヒール OR フラット	フラット	フラット	強いアンヒール 風上側のガンネルが氷に付く	アンヒール	軽いアンヒール → フラット	少しヒール → フラット	少しヒール → フラット	少しヒール → フラット

B to B ...ブロックtoブロック
SPV ...スーパーバング

* 1...適正体重より軽く、かつ強風でブローの度にヒールが止まらない、バランス維持できない等の場合、10~15cm上げることで帆走しやすくなる。

* 2...リーチングでのバングセットは2回に分ける、最初はマーク回航前、次に②マークへの角度とブローを受けたヘルム状態で調節
・タイトリーチ...引き傾向
・ブロードリーチ...緩め傾向